

Newsletter

No. 43 April 28 2023

東京医科歯科大学ラテンアメリカ共同研究拠点

チリとの友好、55年を迎えて

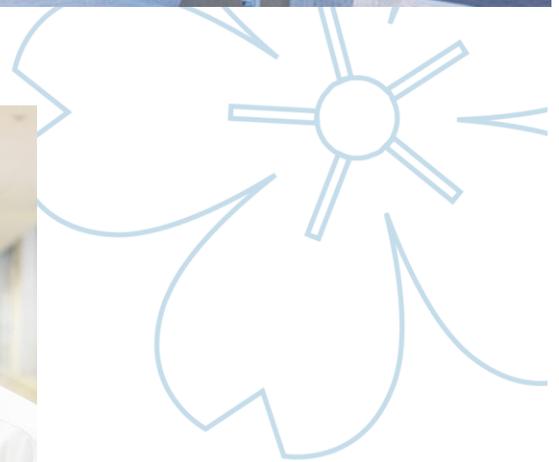
2013年から2015年までの2年間、チリ拠点に現地赴任し、消化器内視鏡の技術を現地医師に指導する業務を担当しました。拠点スタッフの皆様を支えられながら充実した時間を過ごすことができ、帰国して8年、その頃の記憶は今も鮮明に残っています。

当時と比べ、本学のチリでの活動内容も大きく変化してきました。中でもジョイントディグリー・プログラム(JDP)は、本学とチリ大学との学術的な繋がりをより強固なものとし、大学としての国際協力の望ましい形に近づいているように思います。

2016年にスタートしたJDPは、初年度入学生が2023年3月に修了し、両大学が奮闘してきた歴史を知る身としては万感の思いがあります。何より、この先進的な取り組みに成功し維持している本学を誇らしく感じています。

今後は両大学の関係性はどうか、楽しみでもあり、不安に感じることもあります。そのような時に思い出されるのは、本学とチリ大学との長きにわたる友好関係です。振り返れば1968年に村上忠重教授(旧第一外科学)が初めてチリを訪問したことに始まり、それから地道に育んだ友好関係を礎に様々なプロジェクトが進められてきました。JDPもその成果の1つと言えます。志を同じくした者たちの友情は、長い年月を経ても途絶えることがないと、先輩方が教えてくれているようです。私自身もまた、両大学の橋渡しとしての役割を担い、さらに魅力的なアライアンス確立に向け引き続き励んでまいります。

医系診療部門 外科系診療領域 食道外科 岡田卓也 講師



LACRC TMDU
IN CHILE
Latin American Collaborative Research Center
Santiago de Chile

Contents

チリとの友好、55年を迎えて.....	1
東京医科歯科大学・チリ大学共同シンポジウム.....	2
学長と会見.....	3
オライオン医学部長のICU見学・歯学部見学.....	4

東京医科歯科大学・チリ大学 共同シンポジウム

2022年11月8日(火)に、東京医科歯科大学・チリ大学共同シンポジウムが東京医科歯科大学M&DタワーG-Labにて開催されました。幅広い分野における両大学間の将来的な連携強化を目指し、相互人材交流の機会とすることを目的とし、チリ大学から5名、東京医科歯科大学から7名の講演者が講演を行いました。内容は消化器、集中治療医学、免疫学他、多岐にわたり、活発かつ有意義なシンポジウムとなりました。

このシンポジウムでは、チリ大学のオライアン医学部長を含む先生方が対面で参加されました。また、前医学部長のククルジャン先生もオンラインから参加されました。



左から:

歯周病学分野 片桐さやか 准教授
消化器病態学分野 水谷知裕 講師
金澤学 統合国際機構副機構長
チリ大学 オライアン医学部長
チリ大学ご講演者の皆様(スクリーン)
森尾友宏 執行役/統合国際機構機構長
発生発達病態学分野 山下基 非常勤講師
腎臓内科学分野 安藤史顕 助教
高田和生 統合国際機構副機構長



シンポジウムの様子

学長と会見

東京医科歯科大学・チリ大学共同シンポジウムが開催された同日、チリ大学のオライアン医学部長と東京医科歯科大学の田中雄二郎学長が会見を行いました。オライアン医学部長のウェルカムランチの場では、両大学の今後を見据えた話がなされました。

オライアン医学部長からは、チリ大学や同大医学部の概要について紹介があったほか、両大学で実施しているジョイント・ディグリー・プログラム(JDP)について、領域を拡大したい旨の提案がありました。チリ大学側では、博士課程プログラムである同JDPは、高度な知識が必要とされるため、現状の絞られた領域では、チリの医師の中でもJDP応募者の確保が難しいといった課題があります。そのため、領域の拡大など、プログラムの魅力を高めることで将来的に応募や確保につなげたい、との意欲がオライアン医学部長より示されました。



田中学長とオライアン医学部長



お土産交換をする田中学長とオライアン医学部長

オンライン医学部長のICU見学・歯学部見学

チリ大学オンライン医学部長が、東京医科歯科大学のICU(集中治療室)と、歯学部の見学ツアーに参加されました。ICU 見学では、東京医科歯科大学学生体集中管理学分野の野坂講師が説明を行いました。また、歯学部見学では、口腔デジタルプロセス学分野の金澤教授が研究室や病院ツアーを実施しました。



左上:ICU見学
左から オンライン医学部長、野坂宜之講師

左下:歯学部スキルスラボ
左から オンライン医学部長、金澤学教授

右下:歯学部病院
左から オンライン医学部長、金澤学教授



編集後記

この度チリニュースレター発行担当になりました越川菜々美と申します。今後、東京医科歯科大学チリ拠点との交流をお届けして参りますのでどうぞよろしくお願ひいたします。今回取り上げた東京医科歯科大学・チリ大学共同シンポジウムは、対面とオンラインを併用した形で開催され、コロナ禍でニューノーマルとなった世界がうかがえました。あらゆる場面でオンラインを活用する機会が増えたと実感していますが、その分、人の温かさを直で感じられる対面の機会を大切にしたいと感じることの多い今日この頃です。

(越川菜々美)

東京医科歯科大学ラテンアメリカ共同研究拠点
Latin American Collaborative Research Center
Newsletter No.43 April 2023

[発行日] 2023年4月28日

[制作] チリ大学医学部国際交流センター

住所: 調整中

メール: lacrc-chile.adm@tmd.ac.jp